

④0守っていますか？制限速度

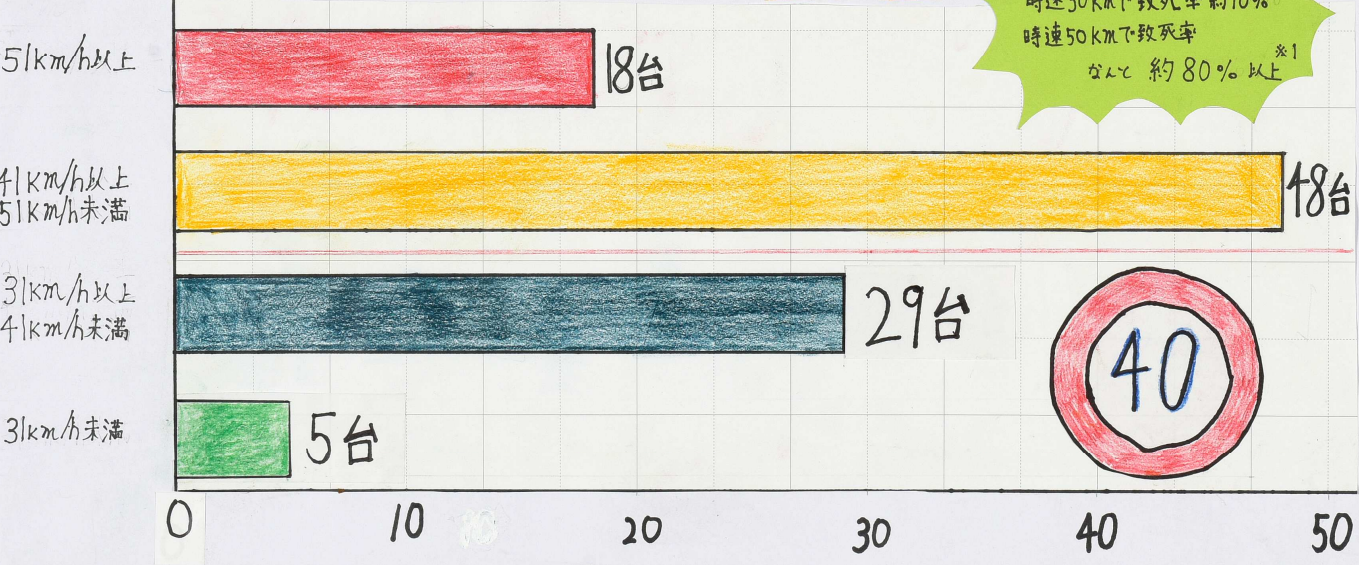
計測方法 平成28年8月22日から8月25日の4日間の車の速度調べ

まず、家の前の遊亀通り(若松町交差点付近)で100m測りました。次に母に100mのはしに立ってもらい、ぼくは反対側のはしに立ちました。けいたい電話を使い車が来たという母の合図でストップウォッチで計りはじめ、その車の頭がぼくの戸口に来たらストップウォッチを止めました。青信号で走りぬけた車を計りました。最後に計った秒数から時速を計算しました。

計算方法 $100m \div (\text{計った秒数}) = \text{秒速(m/s)}$
 $\text{秒速(m/s)} \times 60 \times 60 \div 1000 = \text{時速(km/h)}$

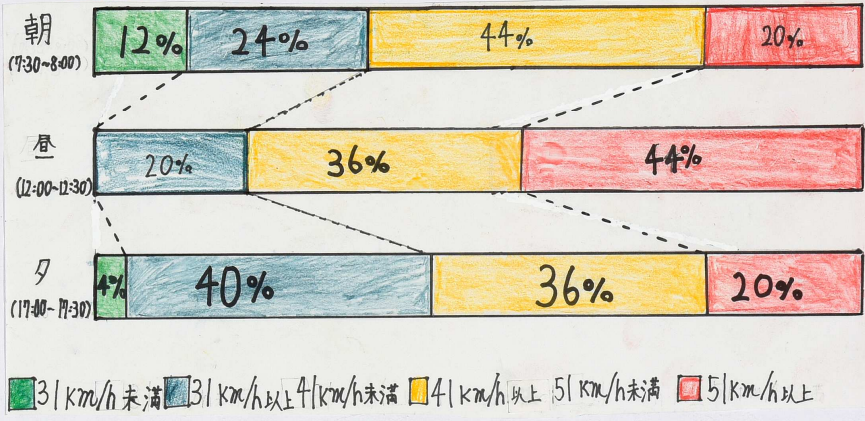


8月22日から8月25日の4日間の朝(通学時間帯7:30から8:00ころ)の車の速度

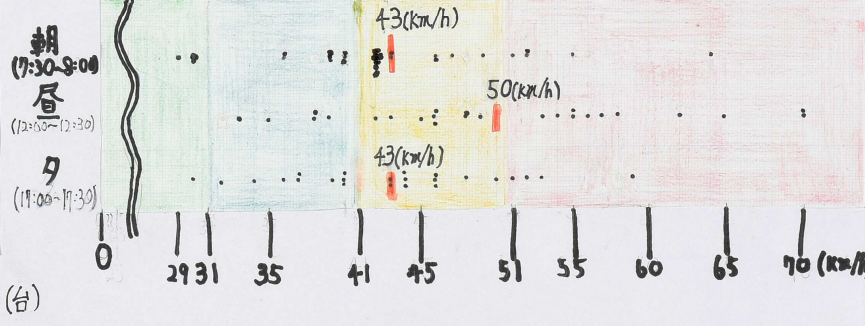


車と歩行者の事故では
 時速30kmで致死率約10%
 時速50kmで致死率
 なんと約80%以上 ^{※1}

8月25日の朝・昼・夕に通った車の時速の比較(棒グラフ)

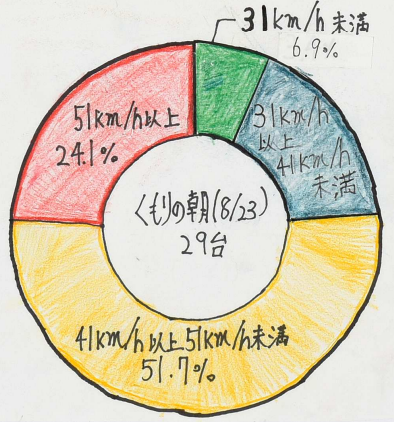
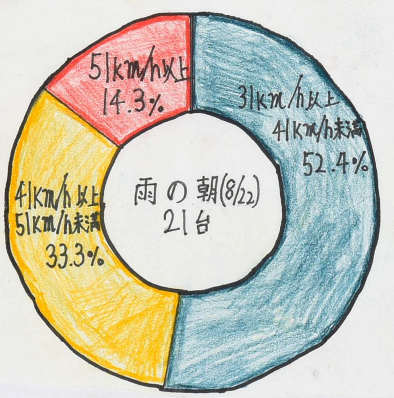


8月25日の朝・昼・夕に通った車の時速の比較(散布図)



雨がふっている朝とふっていない朝の車の速度の比較

※%の数字は小数第二位を四捨五入したもの。



計測した全150台中 ワースト5

- | | | |
|-----|-------------------|----------|
| 第1位 | 69.9 km/h (5.15秒) | 8/25 昼 ☀ |
| 第2位 | 69.9 km/h (5.15秒) | 8/25 昼 ☀ |
| 第3位 | 64.5 km/h (5.58秒) | 8/25 昼 ☀ |
| 第4位 | 63.7 km/h (5.65秒) | 8/25 朝 ☀ |
| 第5位 | 61.9 km/h (5.81秒) | 8/25 昼 ☀ |

速度違反に関わる事故の割合は、
 員傷事故の約20%、死亡事故の約60%。^{※2}
 また、速度超過のある交通事故は速度超過のない交通事故
 に比べて、死亡事故による確率はなんと6倍。^{※3}
 ※1-3は山梨警察のHPを参照した。

まとめ
 (ぼくの)通学時間帯に通った車の速度を調べた所、40km/hが制限速度であるのに41km/h以上51km/h未満の車がとび抜けており、51km/hの車も多かった。雨の日とくりの日では、くりの日の方が制限時速を守らない車が多く、75%以上だった。一方雨の日は制限速度以内が約50%を占めていた。(ぼくは)ドライバーは雨の日は気を付けているなど思った。また、旧の朝、昼、夕の車を調べた所制限速度以上の車は昼が特に多く、約80%を占めていた。散布図で見ても昼には特に速い車が多く、ワースト5の内4台が昼に通った車だった。昼は明るく交通量が少ないので、スピードが出るのかと思った。